

小倉北防災シリーズ 自宅の災害危険度を調べよう

いざという時に適切な判断・行動がとれるよう、さまざまな災害の特徴や避難のポイントなどを掲載した「北九州市防災ガイドブック(令和3年作成)」を、市内の全世帯・全事業所に配布しました。同梱しているハザードマップを確認し、土砂災害や洪水、津波、高潮の浸水想定区域など、まずは自宅がある場所の災害危険度を調べてみましょう!

〈ハザードマップで確認したいポイント〉

- 浸水想定区域、土砂災害警戒区域など
- 予定避難所の位置、避難経路
- 災害時に危険と思われる場所(アンダーパス、河川より低い道路など)



ハザードマップで我が家の災害危険度を客観的に把握することは、効果的な防災対策を講じるための第一歩です! 風水害や地震が発生した場合を想像しながら、普段の備えや災害時の身の守り方、家族が離ればなれになった場合も想定するなど、家族や会社、地域で防災について話し合ってみましょう。

☎小倉北区役所総務企画課 ☎582・3301へ。